

学習課題(小学校1年生)

【さんすう】※は べんきょうするときの せんせいからの アドバイスです。

<学習内容>

◆「かたちあそび」（きょうかしよ 90～94 ページ）

※がくしゅうを はじめるまえに おうちの人と あきばこや
あきかん、 ボールなどを じゅんぴしましょう。



じゅんぴした はこや かん、ボールなどを つかって
いろいろな かたちを つくりましょう。



たかく つんで タワーを つくろう。
つぎは、どんな かたちの はこを
つもうかな。

わたしは がっこうを つくって みたいな。
とけいをつけるには まるいはこが ひつようだね。

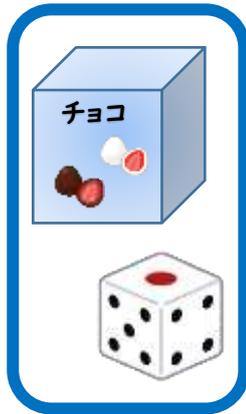


※ほかにも つくれる ものは あるかな？
こまったときは きょうかしよ 90～91 ページを みてみよう。

○じぶんで つくった もの

○つくってみて かんじたことや きづいたことを ぶんで かこう。

どんな なかまで わけられて いるかな？
せんで むすんで みましよう。



つつの
かたち

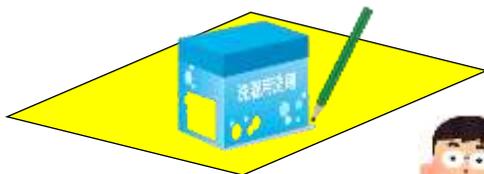
ボールの
かたち

サイコロの
かたち

はこの
かたち

たいらなところ や まるいところ、かたちに
ちゅうもくすると なかまに わけることが できるね。

はこや かんを つかって ノートや とりくみシートに
かたちを うつしてみよう。



ながしかくや さんかくの
かたちが かけたよ！

ましかくや まるも かけないかな？

※うつした かたちを くみあわせて えを かいてみよう。
おもいうかばない ときは きょうかしょ 93 ページを みてみよう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆かたちあそび（教科書 P90～94）

- ・箱などの具体物を使用した活動を通して、ものの形を認識し、形の特徴を捉えていく学習です。具体物に触れる中で、「はこのかたち」「つつのかたち」や「まる」「しかく」などの特徴を捉え、立体図形や平面図形の感覚を広げていくことが大切になります。